



J R 西 労 組

No.361 2022年5月9日

京 都 地 本 ニ ュ ー ス

西日本旅客鉄道労働組合 京都地方本部

発行責任者：西岡 歩
編集責任者：長尾 龍介

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町（京都駅構内 忘れ物センター2階） 電話 NTT075-342-0850 JR078-2401・2402



絆を深め、新しい明日を

ご入社おめでとうございます!!ようこそ JR 西日本へ!! 全ての職場であなたを歓迎している

にしようぞ
私たちは JR西労組です。

JR西労組は皆さんの仕事と生活を応援します!!

2022年度新規採用29名全員がJR西労組に加入した。新型コロナウイルスの影響で、前年に引き続き難しい状況の中、各分会・各支部・青年女性委員会が一丸となって加入行動に取り組み、新たな仲間を迎え入れることができた。

ようこそJR西労組京都地本へ! 新採29名が仲間へ!

新入社員の皆さん、ご入社おめでとうございます。
私たちはJR西日本に働く社員の約95%が加入する労働組合「JR西労組」です。
たくさんの「夢」と「希望」とちよっぴりの「不安」を抱いての新生活がスタートすることと思えます。
これから仕事をしていく中で、不安に思ったことや困ったことに遭遇したときには、労働組合「JR西労組」がみなさんを全力でサポートします。
皆さんは、まず、賃金・労働時間・休日・福利厚生など働き方や処遇のルールや基準、安全に働くための職場の設備や作業の手順、さらに、病気やケガ、生活上のトラブルへの支援制度など、働くうえでの様々な条件や環境が決まっていることを学ぶと思えます。
これらは、皆さんが安心して意欲を持って働き、豊かな生活を送れるよう、JR西労組が、働く仲間を代表して会社と協議し、整備してきたものです。育児や介護など生活上の課題と仕事をいかに両立するか、女性の活躍をさらに推進するためにどうすべきかなど、働く環



境のいっそうの充実に向けて、組合員の皆さんの意見や要望を聞き、改善に向けた活動を日々進めています。
また、私たちの原点は仲間同士の助け合いです。皆さんは、仕事や生活のうえで課題や悩み面に直面することもあると思えます。
JR西労組は、一人ひとりに寄り添いサポートする組織であり、そのための活動も積極的に進めています。
そして、私たちの雇用を守り、充実した生活を今後も持続させていくためには、安全の確保を基礎に、JR西日本を健全に発展させていくことも大切です。

JR西労組は、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故の反省と教訓を胸に刻み、職場からの安全確立に全力で取り組んでいます。また、働く者の立場、地域の視点などから、会社や社会に対する働き掛けなども行っています。
私たちは、これからJR西日本で活躍される皆さんの仕事と生活を応援します。

組合活動参加のポイント

● **職場の先輩・仲間を頼ろう**
皆さんに加入頂いたJR西労組(JRにしろうそ)は、95%を超える組織率で、全ての職場に先輩が配属されています。これは、仕事の悩みやプライベートの困り事がある時に、遠慮なく相談できる先輩・仲間が全ての職場にいるという事です。
困ったことがあれば、まずは職場の先輩組合員に気軽に相談してください。

全新人組合員対象

組合活動についての疑問を解決!

1. ライフプランセミナー

内容：共済・福利厚生について

2. ヤングユニオン研修

内容：組合活動について

日時：6月12日(日) 10:00～

場所：グランヴィア京都



● **職場を越えて仲間を作ろう**
鉄道人として仕事する中で、系統や職場を越えた仲間の絆に助けられる場面、仕事の変革のアイデアが仲間の職場で見つかる場面が多くあります。
全ての職場に仲間がいるJR西労組の活動は、系統や職場を越えて交流する貴重なチャンスです。
コロナ禍の状況次第になりますが、楽しいイベントや、将来を考えるのに役立つイベント等を計画しています。
是非積極的に参加して、仲間を増やしましょう!